

# 道づくりだより

第56号 2012.10 島根県道づくり調整会議



(一)多伎インター線(多伎工区)部分供用開始

## Contents

1. 一般県道 多伎インター線(多伎工区)が部分供用開始しました(道路建設課)
2. 高速道路利用促進キャンペーン開催(高速道路推進課)
3. 橋梁点検講習会を行いました(道路維持課)
4. 県有林林道「小田線」の改良工事が完了しました!(森林整備課)

# 一般県道 多伎インター線（多伎工区） が部分供用開始しました。



(一)多伎インター線の計画延長1,095mのうち、市道多伎学校線から市道大西新線間の650mが、平成24年10月15日に供用開始しました。  
 これにより、すでに供用している国道9号から市道多伎学校線の150mと併せて、国道9号から市道大西新線までの800mが供用となりました。  
 この区間の一部は、平成22年5月のJR後谷跨線橋の工事開始から、長期間にわたる車両通行止めによる工事となりましたが、関係者の方々及び地元の皆様のご協力・ご理解を頂き、無事工事を終えることが出来ました。当該工区の完成については、平成24年度末を目標に進めて参ります。



♪ 多伎工区について ♪  
 国土交通省が整備を進めている山陰道「多伎朝山道路」の多伎インターチェンジ（仮称）と国道9号を結ぶアクセス道路として、平成19年度から道路改良事業を進めています。

## ○ 事業概要 ○

- 工区延長 : 1,095m
- 事業区間 : 出雲市多伎町多岐～多伎町久村 地内
- 事業期間 : 平成19年度～平成24年度(予定)
- 道路規格 : 3種3級
- 設計速度 : 50km/h
- 道路幅員 : 国道9号から市道多伎学校線  
 ・車道 3.0×2 路肩 0.75×2 歩道 2.5×2  
 市道多伎学校線から多伎IC(仮称)  
 ・車道 3.0×2 路肩 0.75×2 歩道 2.5
- 主要構造物 : 新後谷跨線橋(JR跨線橋)  
 L=13.00m W=10.50m
- 総事業費 : 約11.1億円

## (一)多伎インター線(多伎工区)位置図



# 高速道路利用促進キャンペーン開催

島根県と西日本高速道路株式会社（NEXCO 西日本）は相互の連携を強化し、双方の資源を有効に活用することにより、県民の安全と地域社会の活性化、高速道路利用者利便性向上と利用促進を図ることを目的として、平成 23 年 4 月 28 日に包括的相互協力協定を締結しています。

島根県ではこの協定に基づき、NEXCO 西日本が実施するキャンペーンにあわせて高速道路利用促進キャンペーンを行っています。10 月は 2 箇所でキャンペーン活動を行いました。

平成 24 年 10 月 6 日（土）には山陰自動車道宍道湖サービスエリア下り線（島根県松江市玉湯町）において、NEXCO 西日本の「秋の交通安全キャンペーン」と連携し、高速道路利用促進キャンペーンを行いました。

この日は、出雲商業高等学校の生徒のみみなさんによる出雲商業オリジナル商品の販売も行われ、サービスエリアに立ち寄られた多くの方々に興味を持っていただけました。

平成 24 年 10 月 28 日（日）には（社）広島県自動車整備振興会主催の「GO!GO!Car にばる in 福山」（広島運輸支局福山自動車検査登録事務所、広島県福山市南今津町）において、NEXCO 西日本の「DRIVE&LOVE」広報・啓発キャンペーンと連携し、高速道路利用促進キャンペーンを行いました。

この日は悪天候にも関わらず多くの方が会場を訪れ、平成 24 年度に吉田掛合 IC ～三次 JCT・IC 間が開通する中国横断自動車道尾道松江線の PR をたくさんの人にすることが出来ました。

これらのキャンペーン活動では、高速道路関連のチラシの他、島根県観光ガイドマップや開催期間も残すところわずかとなった神話博しまね公式ガイドブックも併せて配布し、観光 PR も行っています。



10月6日（土）  
宍道湖サービスエリア



10月28日（日）  
GO!GO!Car にばる in 福山

## 橋梁点検講習会を行いました 橋梁の健全性の確保に向けて！

### 橋梁点検講習会の目的

橋梁の維持管理に必要な知識の習得と自治体への技術支援を目的として、自治体の維持管理業務に携わる職員を対象とした橋梁点検講習会を開催しました。

橋梁保全の基礎知識の習得と普及を図り、橋梁の健全性の確保を図っています。

### 今年度の講習会について

今年度の橋梁点検講習会の取り組みについてご紹介いたします。

#### ● 開催内容

日時 H24.10.4 (木)

～H24.10.5 (金)

場所 講 習：出雲合同庁舎

現地実習：灘橋なだばし（鋼橋）

（出雲市平田町灘分）



参加人数 42名

#### 【講習】

鋼橋およびコンクリート橋の主な損傷と対策などについて、専門家による講義を行いました。



#### 現地実習実施場所



#### 【現地実習】

点検要領を用いて、橋梁の床版、主桁、下部工等の損傷状況調査を行いました。

### まとめ

島根県における橋梁点検講習会は平成19年度から毎年実施しており、このような取り組みを通じて、橋梁の健全性の確保を図っていきたいと考えています。

# 県有林林道「小田線」の改良工事が完了しました！



林道「小田線」は、飯石郡飯南町小田にある県有林内を東西にはしる延長約6,700mの2級林道（幅員4.0m）です。

今回の改良工事は、老朽化が進んだ「土打橋」と「木地屋橋」（ともに昭和22年設置）の架替えと、林道沿いの落石対策を実施し通行の安全確保を図りました。

（工事期間：平成22～24年、総事業費：約2億2千万円）

これらの工事が完成し、より安全で快適な道路として9月11日から全線が通行可能となっています。



平成22年度改良工事  
土打橋の掛替え  
延長11m



平成23年度改良工事  
木地屋橋の架替え  
延長21m





## 周辺のみどころスポット・おすすめイベント

広島県との県境に位置する林道「小田線」の周辺は豊かな自然が残っています。今回は林道「小田線」周辺のみどころスポットやおすすめイベントなどを紹介します。

### ①草峠支線（くさんだわしせん）からの景色 ②飯南ヒルクライム



林道「草峠（くさんだわ）線」から分岐する「草峠支線」の終点付近では、雄大な山々が連なる景色を楽しむことができます。晴れた日には国立公園「三瓶山」を望むこともできます。



2007年から始まり、今年で5年目となった自転車レースです。飯南町嶺原から大万木山へ至る全長13km、高低差600mの登りをメインとした山岳コースとなっています。林道小田線と接続している林道「草峠（くさんだわ）線」を利用して開催されています。

### ③森林セラピー



林道「小田線」周辺に2.3kmの森林セラピーロードが設けられており、森林散策と温泉・食事をセットにした森林セラピーが人気となっています。（問い合わせ先：森のホテル「もりのす」0854-76-3119）

### ④飯南町森林セラピーフェスタ



森のホテル「もりのす」周辺をメイン会場として、森林の持つ癒やし効果をテーマに様々なイベントや体験コーナーが催されています。